

2024年4月1日

山万株式会社

山万(株)の住宅ブランド「山万の注文住宅」が(一財)日本地域開発センター表彰制度
「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」2023年度優秀賞を受賞しました

千葉県佐倉市ユーカーが丘(注1)で50年以上開発を行う街づくり企業、山万株式会社(本社:東京都中央区日本橋小網町6番1号、代表取締役:嶋田 哲夫、以下「山万」)は、(一財)日本地域開発センター主催「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2023」において優秀賞を受賞いたしました。

■さらなる省エネルギーによる環境負荷削減の推進と快適な住まいの実現を目指して

住宅トータルとしての省エネルギー性能に優れた住宅を表示する「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2023」において、山万の注文住宅ブランド「山万の注文住宅」が優秀賞を受賞しました。「山万の注文住宅」は昨年度の「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」初参加時以来、連続での受賞となりました。

■山万の住宅ブランド「山万の注文住宅」

「山万の注文住宅」は「家はプラン」をテーマに完全自由設計をご提案しております。昨年春に西ユーカーが丘にオープンいたしました注文住宅展示場では、大空間と耐震性能を両立した「SE構法」を採用しました。また、山万が新築物件を手掛ける上で標準仕様としております「制振装置MIRAIE」のスケルトン展示スペースを設け、万が一にも備えられる家づくりを紹介しております。また、断熱等級6・太陽光発電・蓄電池・V2Hレディ・ハイブリッド給湯器を採用したゼロエネルギー住宅を体験できる新たな展示棟の建築に着手しております。

山万が提供する分譲住宅では、ツーバイフォー工法を採用し、HEAT20 G1(断熱等級5)を標準としております。2024年4月から販売予定の『ミライアガーデンヒルズ・Premium One』では、ツーバイシックス工法を採用し断熱等級6を実現。Panasonic製の太陽光発電・蓄電・V2Hシステム eneplat※、リンナイ製ハイブリッド給湯器エコワンを導入し、省エネ性能・レジリエンス性能を向上させました。

※(V2H: Vehicle to Homeの略称で、電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド車(PHEV)のバッテリーに貯められている電力を自宅で使えるようにする機器のこと。eneplatの複数棟の分譲住宅への導入は日本初)

今後も山万は、開発着手から50年を超えたユーカーが丘内での住まいの建て替え、注文住宅ニーズに加え、千葉エリアを中心に住まいづくりのご要望にお応えいたします。



▲山万の注文住宅「Premium One」展示場外観イメージ

(所在地：千葉県佐倉市西ユーカリが丘 4-17-10)

【山万新住宅展示場概要】

所在地：〒285-0850 佐倉市西ユーカリが丘 4-17-10 ※隣接地に駐車場有

営業時間：10:00～16:00

定休日：火・水曜日（祝日除く）

敷地面積：325.47 m²

建築面積：171.33 m²

床面積：1階 163.62 m² 2階 124.68 m²

階数：2階建て

詳細：<https://realestate.yukarigaoka.jp/chumon/contents/code/housing-exhibition>

注1)「ユーカリが丘」

1971年に開発が開始された、千葉県佐倉市に立地する総開発面積250ha（計画総人口約3万人）のニュータウンで、山万株式会社が開発を手掛けています。「自然と都市機能が調和した新・環境都市」を目指し、京成本線ユーカリが丘駅周辺の住宅・商業一体の超高層立体開発と、新交通システム「山万ユーカリが丘線」の各駅徒歩10分圏内に展開される一戸建ての平面開発を行っています。（2024年2月末現在人口：18,986人、世帯数：8,089世帯）

<本件に関する問い合わせ先>

山万株式会社 住宅事業部

担当：市川

電話：043-463-5565